

事業番号	05 02 18	事業改善シート (27年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	災害医療体制整備事業				担当課	部局	健康福祉部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	医療推進課		
	施策の総合的展開	6-1	健康で長生きできる地域づくり		E-mail	iryo@pref.nagano.lg.jp		
		4	医療施策の充実		実施期間	H20 ~		

1 事業の概要

目指す姿	災害時の医療機関の連携体制や、災害急性期の医療提供体制を確保する。		
現状 (予算編成時)	「災害時における医療体制の充実強化について」(厚生労働省医政局長通知)の内容に沿って、引き続き災害拠点病院の体制整備、DMAT養成、災害医療研修等体制整備に取り組む必要がある。		

県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 ・ 第6次長野県保健医療計画 ・ 災害医療対策事業実施要綱 ・ 日本DMAT活動要領、長野県DMAT設置運営要綱
	県民との協働による実施：実施は困難	

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H27)			
	<ul style="list-style-type: none"> 災害医療研修開催回数：1回 日本DMAT研修受講チーム数：40チーム 			
	② 事業内容 (単位：千円)			
	項目	実施方法	H27事業実績	H27 (当初) (決算) H28 (当初)
	災害・救急医療体制検討協議会等の開催・運営	直接	災害・救急医療体制検討協議会、災害拠点病院連絡協議会、DMAT分科会等を開催	1,522 903 2,112
	災害医療研修会の実施	委託	災害医療について広報啓発を実施	249 249 249
	県DMAT隊員養成研修の実施	委託	災害時に長野県DMATとして活動する者を養成	270 270 270
	各種訓練への参加	補助金・交付金	政府主催総合防災訓練へ参加する者に対して経費を補助	1,080 451 1,080
	DMAT活動保険料	直接	DMAT傷害保険への加入	884 30 884
	災害時通信体制の整備	直接	衛星携帯電話による災害時通信体制の構築	893 852 893
中部ブロックDMAT実働訓練の検討・準備	直接・委託	訓練準備委員会の設置及び会議の開催、災害医療本部訓練の実施	1,328 680 1,814	
H26御嶽噴火災害及び神城断層地震災害被災地への医師等派遣事業	負担金	H26御嶽噴火・神城断層地震時のDMAT等による医療支援に要した経費について、国庫及び基金により手当	0 25,417	
中部ブロックDMAT実働訓練の開催	直接			
合計			6,226 28,852 9,713	

事業コスト	区分(単位：千円)	25年度	26年度	27年度	28年度	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越	0	0	0	0	項目	H26末 (実績)	H27			H28 目標
		当初予算	4,115	4,898	6,226	9,713			目標	成果	達成状況	
		補正予算	85	0	25,417		災害医療研修開催回数	1回	1回	1回	達成	
		合計(A)	4,200	4,898	31,643	9,713	日本DMAT研修受講チーム数	36チーム	40チーム	43チーム	達成	
	Aの財源	一般財源	3,120	3,818	5,146	7,998	災害医療研修会参加者数				120名	
		県債	0	0	0		中部ブロックDMAT実働訓練の開催				1回	
		国庫支出金	1,080	1,080	13,788	1,705	長野県DMAT隊員数				320名	
		その他	0	0	12,709	10						
	決算額(B)	2,279	3,975	28,852								
概算人件費	職員数(人)	1.00	1.00	1.00	1.00							
概算人件費(C)	8,258	8,258	8,276	8,276								
概算事業費(B(A)+C)	10,537	12,233	37,128	17,989								

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> 災害医療研修については、特に病院避難に関し事例を交えた研修を行い、参加者の知見を深めることができました。 日本DMAT研修受講チーム数については、目標を上回るチーム数を確保でき、災害発生時に複数チームが初動対応できる体制が構築されつつある。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	<ul style="list-style-type: none"> 災害医療研修会及び中部ブロックDMAT実働訓練については、効果的な実施ができるよう関係機関との調整を図っていく。 長野県DMAT隊員数については、より多くのチーム編成ができるよう、研修への参加について関係機関との調整を図っていく。